

## モビリティ・マネジメント及びMaaSの検討状況について

中野区地域公共交通計画に基づき、区におけるモビリティ・マネジメント（以下「MM」という。）及びMaaSの考え方を中野区交通政策推進協議会の中で検討し、中野区地域公共交通マネジメント戦略（案）として取りまとめたので報告する。

### 1 MM・MaaSについて

#### (1) MMの概要

区の公共交通サービスは充実している一方、公共交通を担う乗務員不足等により路線バスの減便等が近年生じており、減便したことによる外出率の低下、利用者数の減少という公共交通の衰退が危ぶまれている。

このような負のスパイラルに陥ることを防ぐため、公共交通のメリットや現状について区民に呼びかけ、区民が公共交通を意識的に利用し、外出率の向上や利用者の増加につなげるために取り組むもの。

#### (2) MaaSの概要

鉄道、路線バス、タクシーといった交通を利用する際、現在は各交通について経路検索や決済を行い、更に目的地によっては予約や決済を個別に行っている。

このような各サービスを個人の移動ニーズに合わせ、複数の公共交通や移動サービスを最適に組み合わせることで検索・予約・決済を一括で行うことで、区民の外出時の手間が簡易化し、利便性向上につなげるために取り組むもの。

### 2 中野区地域公共交通マネジメント戦略（案）について

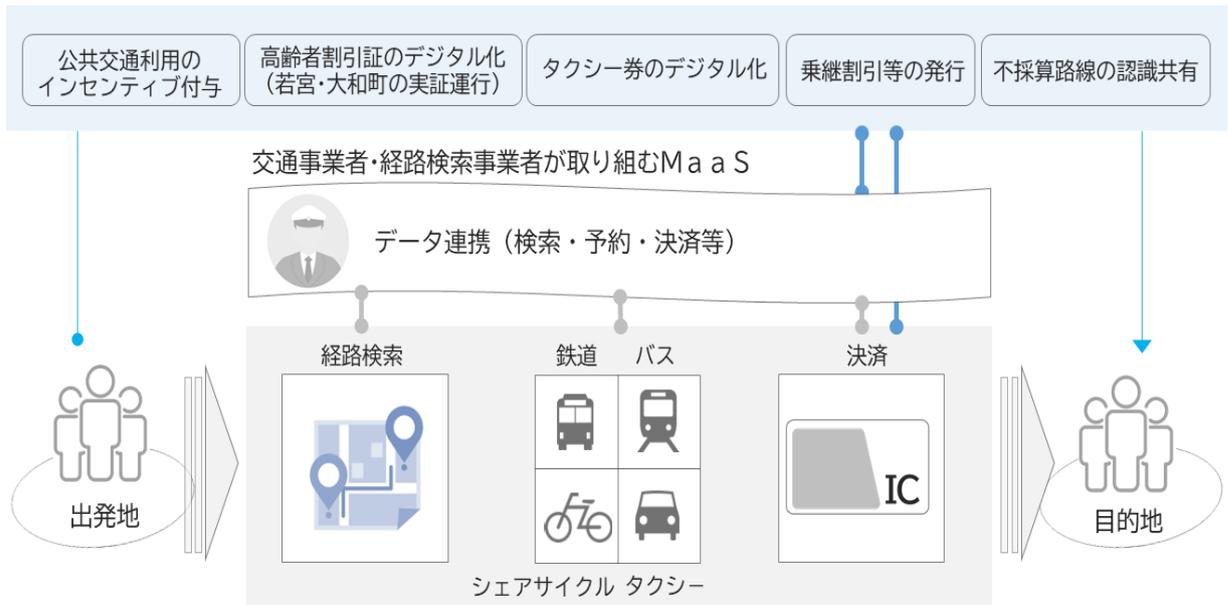
別紙1のとおり。

### 3 MaaSシステム構想（案）について

交通事業者や経路検索事業者が取り組んでいる検索・予約・決済等が一括でできるサービス（MaaS）と、区が抱える交通等に関する課題解決のために講じる各種の施策をシステムとして連携し、区民が出発地から目的地まで快適に移動できるシステムの構想案を検討する。

検討にあたっては、区民が日常的に利用している交通系ICカードによる決済でも対応可能、かつ簡易に利用できるものを想定し、システム導入による効果や事業の展開、他の政策との連携を含めシステム構想（案）として令和7年度に取りまとめていく。

## 中野区Ma a Sシステムの検討（例）



図：Ma a S活用の検討（イメージ）

### 4 今後の予定

令和6年度 公共交通ガイドの作成

令和7年度 MMの実施

Ma a Sシステム構想（案）の作成

令和8年度以降 Ma a Sシステムの構築・実証

### 【参考】

第2期中野区交通政策推進協議会委員の構成は別紙2のとおり

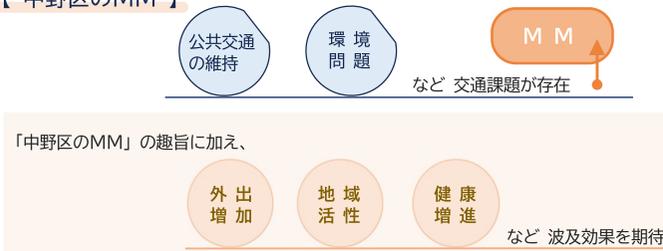
## 中野区地域公共交通マネジメント戦略 - (案) -

### ■ 地域公共交通マネジメントとは

#### ◆ 目的

区の公共交通サービスが充実している一方、近年路線バスの減便・改廃が中野区内でも散見され始めている。そのため、利用率低下によるサービス水準の悪化を予防することで既存公共交通を維持し、将来的に区民の公共交通移動から自家用車へ転換が生じないように、区はモビリティ・マネジメント(MM)を実施する。また、MMを中心とし、関連する交通施策について、地域活性や健康増進、まちづくりの視点を加え、戦略的に推進する。

#### 【中野区のMM】



#### ◆ モビリティ・マネジメント施策の種類

##### □ コミュニケーション施策

「自発的な行動変容」を導く最も基本的な方法で、人々の意識や認知にコミュニケーションを通じて直接働きかけ、行動変容を目指す施策。

例： 情報発信 学校授業

##### □ 交通整備・運用改善施策

「自発的な行動変容」をサポートすることを目的とした、公共交通の魅力を高める施策 (pull施策) や自動車の利用規制・課金施策 (push施策) の実施等を意味する。

例： 交通基盤整備 路線再編 バスロケ

##### “一時的”な交通運用改善施策

財源・合意形成等が原因で、上記施策の継続的な実施が難しい場合があるが、「一時的」に実施するだけでも、「自発的な行動変容」をサポートすることができる。

例： 期間限定割引券 実証実験

出典：モビリティ・マネジメント (平成19年3月 国土交通省) を基に作成

### ■ 路線バス・タクシーの運営状況

#### ◆ COVID-19感染拡大前と現在の比較 (路線バス)

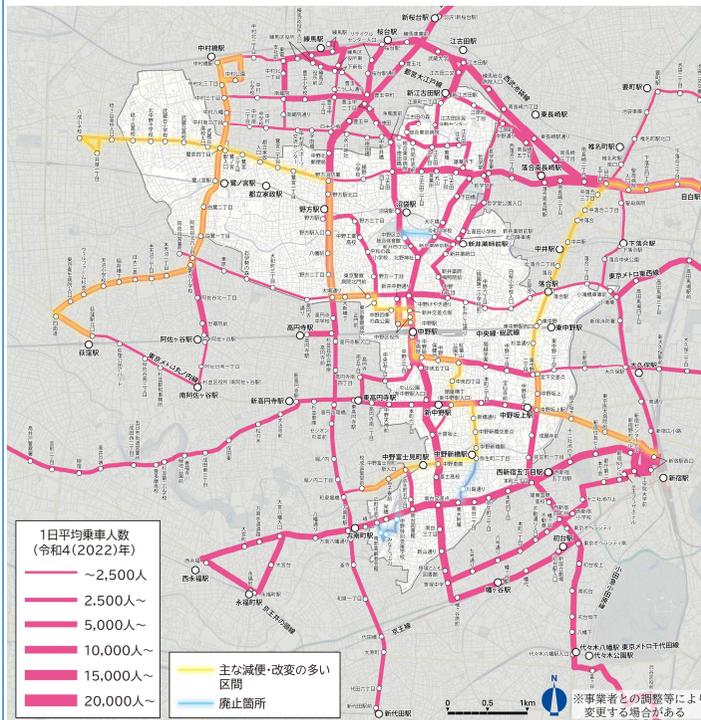


図 区内路線バス利用状況と減便・改廃の区間 (主な減便・改廃の区間は、COVID-19感染拡大前と現在の比較)

#### □ 路線バス乗車人数の変化：約3割減少

令和元年：132.1千人/日 令和4年：93.7千人/日

現在の区内路線バスの運行状況は、利用者減少や運転手不足等の影響により、COVID-19感染拡大前と比較し、減便傾向にあり、改廃等が生じている。

#### ◆ タクシーの輸送状況の推移

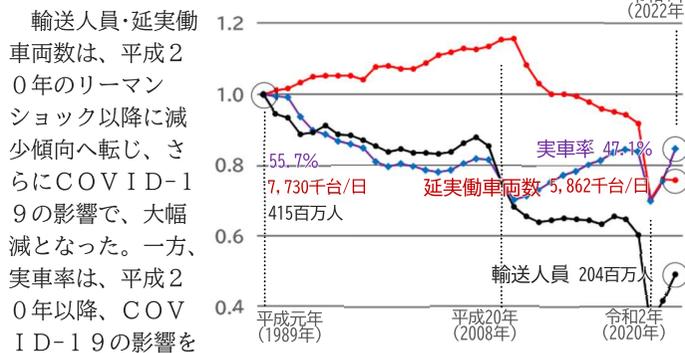


図 タクシーの輸送状況 (特別区・武三地区)

### ■ 戦略の趣旨

#### ◆ 中野区でなぜ地域公共交通マネジメントが必要か

現在、中野区では、運転手不足や路線バスの利用者数の減少等により、一部の路線で減便や改廃が生じている。また、道路率が低く、狭い道路が多い地域が存在し、道路空間が限られていることから、既存交通の活用や安全確保等の考え方が重要になる。



図 限られた道路空間に共存する交通 (イメージ)

このような状況の中、交通事業者の企業努力のみによる取組では、限界があり、各主体の連携が求められる。各主体が公共交通維持に向けた取組を施さなければ、公共交通の利用率の減少、収益の悪化、サービス水準の低下が見込まれ、悪循環に陥る可能性が高い。

このため、区は公共交通の利用率増加や適切な利用を浸透させる「地域公共交通マネジメント戦略」を通じ、区の交通政策の推進を図る必要がある。

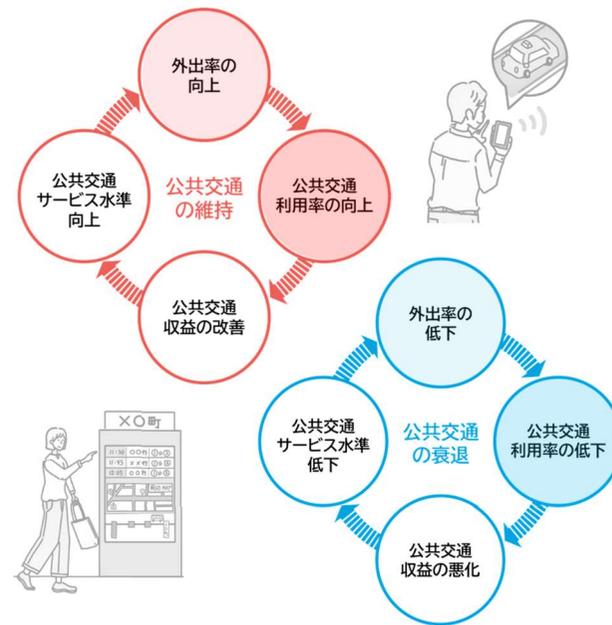
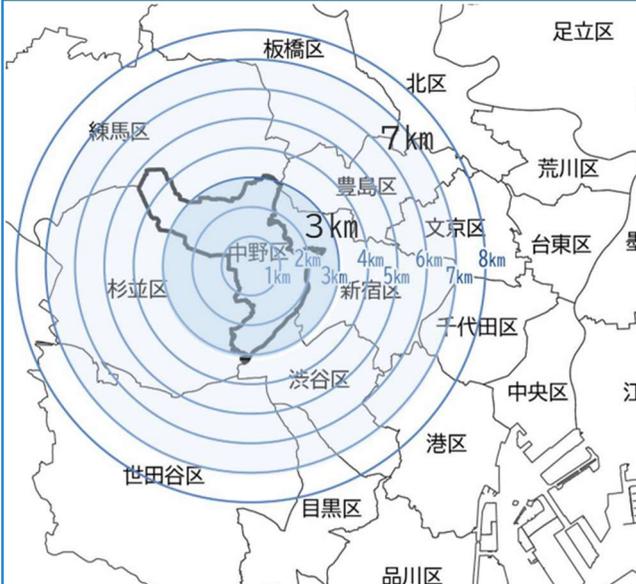


図 公共交通の維持・衰退 (循環イメージ)



# 中野区地域公共交通の役割分担



図：中野駅を中心とする同心円状の距離と近隣区の位置関係

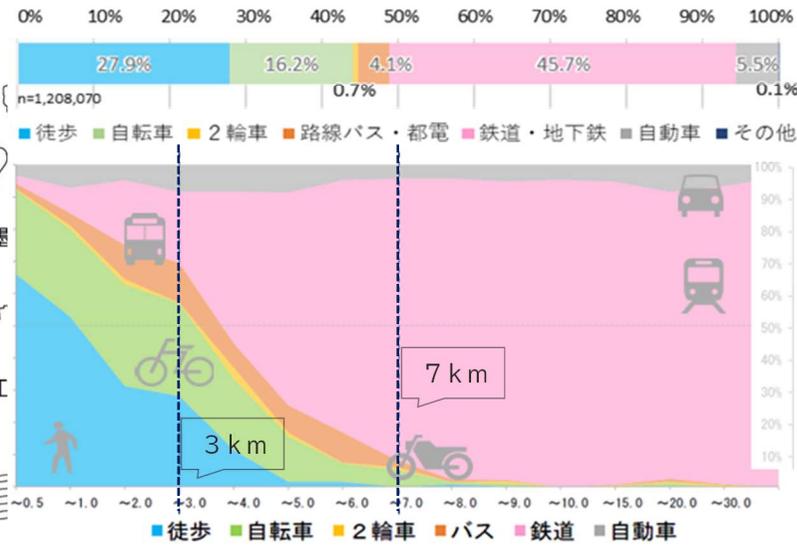
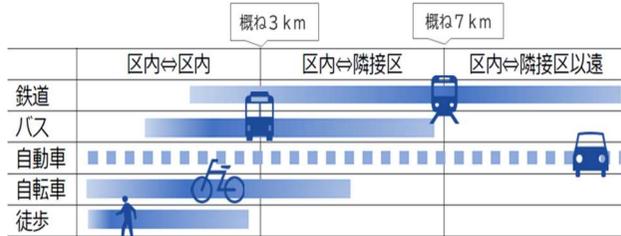


図 中野区の距離帯別代表交通手段分担率 (出典：H30東京都圏PT調査)

## 【移動距離に着目した代表交通手段の役割分担 (考え方)】



\* 若宮・大和町地域の実証運行は、バスに区分する

## 【中野区における推奨される移動 (イメージ案)】



## 今後のスケジュール案

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
1-1 公共交通ガイドの作成等	公共交通ガイド作成 HP公開 ■なかのエコフェア	ガイド更新 ■なかのエコフェア	ガイド更新 ■なかのエコフェア	ガイド更新 ■なかのエコフェア
1-2 子ども・高齢者向けの案内	区内公共交通のすぐらく作成 ■地域イベント	■地域イベント	■地域イベント	■地域イベント
2-1 新技術を活用した移動の活性化	交通事業者連携ヒアリング Ma a Sシステム構想(案)検討	Ma a Sシステム構築検討 実証	中野区Ma a Sシステム運用	
2-2 まちづくりに合わせたバス路線等の検討	■独禁法の整理 ■バス部会設置・運営 ■バス部会検討会		■地域公共交通利便増進実施計画作成	

# 令和6~7年度事業内容

## □ 戦略1-1 公共交通ガイドの作成等

- 令和6年度 : なかのエコフェア ブース出展 (11月)
- 令和7年度 : 中野区公共交通ガイドの公開

**公共交通のメリット**

- 01 環境にやさしい: 徒歩・自転車・バスはマイカーと比べて約60%のCO2削減が可能です。
- 02 健康にいい! : 徒歩・自転車は120kcal消費。
- 03 家計にやさしい: 1世帯の公共交通運賃と自動車等購入・維持費を比較すると、公共交通が約10万円節約できます。
- 04 交通事故の確率が減少: 自動車事故件数(死亡)は約1,200件、公共交通事故件数は約100件です。
- 05 洗済の緩和に効果あり!

## □ 戦略1-2 子ども・高齢者向けの案内

- 令和6年度 : 地域イベントの参加 (10月)
- 若宮・大和町地域の実証運行版すごろく実施

## □ 戦略2-1 新技術を活用した移動の活性化

- 令和7年度 : 交通事業者との連携に係るヒアリング
- Ma a Sシステム構想(案)の検討

## □ 戦略2-2 まちづくりに合わせたバス路線等の検討

- 令和6年度 : 協議会バス部会設置に向けた検討会開催
- 令和7年度 : 協議会バス部会設置・運営

## 中野区交通政策推進協議会（第2期）委員名簿

大沢昌玄	日本大学理工学部土木工学科教授
寺内義典	国土館大学理工学部理工学科教授
大野道高	中野区町会連合会副会長
渡部金雄	中野区町会連合会副会長
高橋宏治	中野区商店街連合会会長
櫻井昭夫	東日本旅客鉄道株式会社首都圏本部企画総務部 経営戦略ユニット チーフマネージャー
廣元勝志	東京地下鉄株式会社鉄道本部鉄道統括部開発連携・工事調整担当課長
岩澤貴顕	西武鉄道株式会社鉄道本部計画管理部駅まち創造課長
若田瑞穂	東京都交通局自動車部計画課長
小川将和	関東バス株式会社運輸部計画・営業担当副部長
三浦裕介	京王電鉄バス株式会社運輸営業部乗合事業担当課長
松本章宏	国際興業株式会社運輸事業部運輸企画課長
秦野凌	西武バス株式会社計画部計画課長
富樫秀樹	一般社団法人東京バス協会乗合業務部長
酒井武志	公益財団法人東京タクシーセンター指導部指導業務グループ施設関係次席
村澤儀雄	一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会乗務員指導委員会委員長
橋本淳一	一般社団法人東京都個人タクシー協会副会長
舟山明久	東京都交通運輸産業労働組合協議会バス部会幹事
久我恒夫	東京都交通運輸産業労働組合協議会幹事（ハイ・タク部会事務長）
中山俊夫	国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官（総務企画担当）
佐藤義尚	国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官（輸送担当）
武山信幸	東京都都市整備局都市基盤部交通企画課地域公共交通担当課長
島川光司	東京都第三建設事務所管理課長
西東俊郎	警視庁交通部交通規制課管理官（調整担当）
小原きくの	警視庁中野警察署交通課長
山下清二	警視庁野方警察署交通課長
杉本兼太郎	中野区健康福祉部長
浅川靖	中野区環境部長
松前友香子	中野区都市基盤部長
角秀行	中野区まちづくり推進部長